

合格体験記



2023年度 第2回

この度、野中先生のご指導により、ついに英検1級に合格することができました。先生には感謝の気持ちで一杯です。

せっかく一次試験に受かって二次試験で失敗を重ね、どこか学校に通った方がいいのかなと考えていたところ、先生のお教室を知り、ご指導を受けることにしました。

先生のレッスンでは、自分で書きあげたスピーチ原稿を覚えて発表する prepared speech と本番の試験同様にその場で選んだテーマについて即席のスピーチを披露する impromptu speech がありました。

prepared speech では、ひとつのテーマについてスピーチの文章を書くにあたり、自分の知識のなさを痛感させられ、そのテーマが世間でどのように論じられているのかインターネットで調べて理解するところから始めなければなりません。文の作成に、最初は何日もかかっていましたが、回を重ねるうちに情報収集もしやすくなり、文章作成のこつも身につきました。最終的には自分の考えに関係なく、agree と disagree、どちらを選ぶ方がスピーチ文を書きやすく、質問されても回答しやすいかということまで考える余裕も持てるようになりました。

先生には書き上げたスピーチをいつも丁寧に添削して頂きました。書いたスピーチを暗記することも得意ではありませんでした。先生からは100回練習してくださいと言われてきましたが、100回練習できなかった時はもちろん、できた時でも、先生の前で言う言葉が思い出せず、「うー」となることもしばしばで、苦し紛れに原稿とは違う表現でごまかすこともありましたが、これもよい練習になったと思います。更に、自分の考えを英語で説明するにあたり、抽象的な表現でなく具体例などを使って話す相手にわかりやすく伝えることについてもご指導頂きました。また、声が小さくなりがちだった私に「key sentence は大きな声でゆっくりはっきりと」というようなアドバイスも頂きました。

先生のお教室に通わせて頂いてもなかなか合格できなくて、私は合計で7期と4レッスンお世話になりました。途中、コロナ禍で熱を出して試験会場に行けなかったり、面接で不合格を重ねて一次免除の資格を失い、一次を受け直したりもしました。

不合格通知を貰う度に打ちのめされました。あと一点で合格を逃した後、一次試験にも合格できなくなってしまい、もう諦めた方がいいのではないかと思っていたところ、先生は「諦めるのはもったいない。一次試験の勉強に集中して、受かったら連絡を下さい。」と言って下さいました。少し気持ちが楽になるとともに、絶対に受からねばという気持ちが湧いてきて、一次試験の勉強にいつもより熱心に取り組みました。私は試験勉強をしていることを家族以外には内緒にしていたので、友人から遊びに誘われたりすると断り切れないでいたりしたのですが、先生からのご指導もあり、今回は正直に打ち明けて友人からの誘いを断ったり約束を延期したりしました。そうすると益々頑張っ受からねばという気持ちも高まりました。

その結果、それまで合格点ギリギリで乗り切ってきた一次試験を少し余裕のある点数で合格することができました。努力が運を呼んだのか、二次試験でも話しやすいトピックに巡り合うことができ、いつもよりスラスラ話せ、質問にも強い気持ちで応じることができたように思います。

先生には英検 1 級 2 次試験に合格する技術を教えて頂いただけでなく、勉強に取り組む姿勢や気持ちの面でもご指導頂きました。不器用な為、長くかかりましたが、それだけに合格の喜びもひとしおで、本当に諦めなくてよかったと思います。

先生には心より感謝申し上げます。

(大学職員 Y.N.)